

高森避難フェス(防災DX訓練)開催!!

震度5弱を想定した避難訓練として、42箇所の公民館等と災害対策本部をテレビ会議システムで接続し、リアルタイムに避難状況を双方向で確認する防災デジタルトランスフォーメーション(DX)訓練を初めて実施しました。

訓練では、草村町長から避難先の公民館へテレビ会議システムで呼びかけ、各地区の町民の方々が即座に手を上げて応答する様子が本部の大型モニターに映し出されました。また、消防団による避難誘導訓練や町職員によるSNS(LINE等)を活用した避難者数の報告・集計を行い、スムーズな情報収集を行うことができました。その後、健康講座やクイズ大会を行い、賞品をかけた白熱した争いが繰り広げられました。

今回の避難フェスには1,000名を超える町民の方々に参加いただき、町全体の防災意識の向上を図ると共に、テレビ会議システムが「お互いに顔を見て、コミュニケーションが取れる」効果的なツールであることが確認することができました。



①草村町長から行われた呼びかけ
②避難者数などを集計 ③各グループに分かれ実施された健康講座 ④大盛況のクイズ大会

聞きなっせ
見なっせ
ござんとながったよ!

たかもりタウン TOPICS

トピックス



阿蘇税務署長納税表彰受賞



11月16日(水)

左から：緒方教育委員会事務局長、松元阿蘇税務署長、佐藤教育長、眞原税務課長

平成24年の高森町教育長就任以来、阿蘇地区租税教育推進協議会会長を務め、地域の子どものための税への理解向上に大きく貢献したとして阿蘇税務署長納税表彰が贈られました。

佐藤教育長は受賞後「今回の受賞は関係者全体で得た功績。これまでの成果を踏まえさらに発展していきたい」と述べられました。

LED電灯完成記念式典



11月12日(土)

完成を記念しテープカット

町内中心市街地の街路灯を最新のLED電灯に切り替える工事及び、防災公園トラック部分へのポールライト設置工事が完了したことを記念し式典が実施されました。これまでと比べ照らす範囲が大きくなり町内の安全安心につながっています。また電灯の寿命も長く、消費電力も抑えられます。導入にはふるさと納税を活用しました。

花のある街づくり事業植栽



11月9日(水)

穏やかな雰囲気の中、終始作業が行われた。

高森高校の1・2年生と地域ボランティアの方々が町の補助事業の一環として防災公園に約350個の様々な花の球根を植えました。参加された住民の方からは「高校生と一緒に話ししながら作業が出来て本当に楽しかった」というお話しも伺うことができました。

青山製作所から寄附金及び寄贈



11月11日(金)

株青山製作所 青山幸義社長から目録が手渡された。

青山製作所から町に寄附金を、町内保育園・幼稚園、学校に寄贈品が送られました。

これは青山製作所熊本工場の創立から30周年を記念し行われたもの。11月11日には青山製作所社長の青山幸義氏が本町を訪れられ、町長に目録を手渡されました。保育園などへの寄贈品は11月中旬に各施設に贈られ寄贈先にお話をお伺いしたところ「大変うれしい大切にしていきたい」など感謝の言葉を聞くことができました。

火の用心!! 防火パレード開催



11月9日(水)

高森駅をスタートゴールとし、町内を練り歩いた

晴天の中119番の日(11月9日)に、防火パレードが町内にて開かれました。今年も、高森幼稚園の子どもたちが夏から練習したという素晴らしい太鼓を披露してくれました。パレードでも、子どもたちが大きな声で歌を歌いながら町内を元気よく歩き、誓いの言葉で火災への注意喚起を促しました。

午後からは消防団による機械器具の点検も実施されました。乾燥し火災が多発しやすい時期となります。火の元の確認を!!

宝くじ
公式サイト

いつでも買える。秒で結果でる。



クイックワン



購入できるのは
宝くじ公式サイトだけ!
今すぐ会員登録



お問い合わせ先

宝くじコールセンター

TEL 0570-01-1192(ナビダイヤル 有料)

TEL 011-330-0777(有料)